

**Q1** あなたはどのような会社で、どのような業務を行なっていますか？  
会社、職種を選んだ理由を交えて詳しく教えてください。(200字以上400字以内)

会社設立より、株式会社川島旅館取締役として会社経営を行っております。また、2016年全面リニューアルオープンいたしました新生川島旅館の三代目女将として日々の接客、オペレーション管理をしています。弊社は宿泊部門の他に、プリンやバターといった地元特産品の乳製品を活用した商品の製造販売を行っており、その企画、プロモーション業務なども行っております。

独身時代、公園緑地やまちづくり、観光をターゲットとしたコンサルタントとして勤めておりました。ご縁があり、豊富温泉の観光振興を検討する業務に携わり、そこが豊富温泉との出会いでした。当時現役だった主人の祖母である大女将が「あんたが嫁いできたならこの旅館全部好きにしていよ。旅館は女将だから。」と言ってくださり、未来への可能性あふれる疲弊した温泉地へ飛び込んでみようと決意し、嫁いで参りました。

**Q2** 働いてきた中で、どのような悩み・不安・ピンチに直面しましたか？また、それをどのように解決しましたか？具体的なエピソードを交えて詳しく教えてください。(200字以上400字以内)

子育て、家事に時間を割かれる点、この1点につきます。タイムリミットのある子どもたちとの時間を大切にしたい、という想いは非常にありますが、予定が予定通りにいかないことにイライラが募り、精神的にも厳しい時もあります。家事をおろそかにしてしまう自分を責めてしまう時も同様にイライラし、仕事に影響する場合も少なくありません。

ですが、ビジネスのシーンにおいては、不思議と支え、寄り添い、アドバイスを下さる方にとっても恵まれています。会社経営においても、宿泊事業者としても、まだまだ未熟な私たちですが、多様な思想や姿勢などについて話を伺う中で、自分の経営者として、社会人として、母として、ひとりの人間として、多くの学びと気づきの機会をいただいています。

**Q3** あなたは今後、どのような働き方を目指し、それに向けてどのような行動をしていきますか？現状との比較を交えて詳しく教えてください。(200字以上400字以内)

子育てや家事との両立を願っていても、今以上に仕事をセーブすることはないと思います。今以上に自分の時間や、子どもたちとの時間が割かれたとしても、今の私にしかできないこと、例えば社会活動として、また会社の地域貢献として、地域の子どもたちの成長や健康、学びの機会に携わることや、お客様連れのお母さん達に、よりよく滞在していただくサービスを構築することには、ぜひ取り組んでいきたいと考えています。

**Q4** あなたは働くことで何を得られていますか？最も得られていると思うものを、想いやエピソードを交えて一つ教えてください。(200字以上400字以内)

私は1歳で母親と別れ、ふれあったことも、働く姿を見たことも、顔さえも覚えておりません。育ての親である祖母に「お前の母親は最低だったから出ていった」と言われ続けて育った私に「自己肯定感」はみじんもありませんでした。父親にすら感心を持ってもらえなかった私は、1日も早く成長し、働き、仕事の成果を評価してもらうことでしか私の生きる意味はないと考えていました。がむしゃらに仕事をするうち、誰かに認めてもらうために働くのではなく、誰かのためや未来のために働くことへのやりがいや達成感を知ることができたのは、ひとえに多くのご縁に恵まれたおかげとしか言いようがありません。現在は自分が必要とされるため、ではなく、夫や子どもたちや家族、従業員、地域の方たちとともに、皆の未来の幸せのために勤めている、という実感と喜びを実感しながら日々を送ることができております。

**Q5** あなたにとって”働く”とは一言で教えてください。

逸か私が死んだ時に、子どもたちが誇れる「働く母」であること